

## オーディオ実験室収載

### アモルメット組み込み電源ボックスの導入(6)

#### —KOJO のタップとの置き換え(5)—

##### 1. 始めに

前報(5)に引き続き、中村製作所のアモルメットを搭載した床据え置き型電源ボックス NXP-001 を現有のタップと置き換え、かつ、タップリベラメンテとシェアーして試聴していきます。

##### 2. アモルメット組み込み電源ボックスの試聴方法

前報(5)では全体に音が大人しくなりすぎる傾向がありますので、パワーリベラメンテ経由で給電する KOJO のタップのうち、次の機器の電源を取っているタップを NXP-001 と置き換え、さらに、タップリベラメンテから取っているものと入れ替えます。NXP-001 にはアナログ用取り口 4 口、デジタル用取り口 3 口がありますので、次のように配分します。

**FIDATA HFAS1-S10**

→アナログ用取り口

**MYTEK DIGITAL 192-DSD**

→アナログ用取り口

**CCV-5**

→アナログ用取り口

**PC**

→デジタル用取り口

**iPurifier SPDIF 用 AC アダプター**

→デジタル用取り口

**ABS-7777**

→デジタル用取り口

タップリベラメンテには次の配分とします。

**300B シングル**

**DA-3000**

**GPS-777 (サンリツエレクトロニクスノイズフィルター経由)**

**SWD-DA20 用 iPower**

音源は BZT9000 の BS 録画再生として、次の機器の電源を NXP-001 から取った効果の確認となります。

**MYTEK DIGITAL 192-DSD**

iPurifier SPDIF

ABS-7777

CCV-5

次に、音源は FIDATA HFAS1-S10 による BRD-UT16WX からの CD 再生として、次の機器の電源を NXP-001 から取った効果の確認となります。

FIDATA HFAS1-S10

MYTEK DIGITAL 192-DSD

ABS-7777

最後にベルリンフィルデジタルコンサートの再生で、次の機器の電源を NXP-001 から取った効果の確認となります。

MYTEK DIGITAL 192-DSD

PC

ABS-7777

その他の機器についての効果も知りたいところですが、まずは聴く機会の多い上記を選定しました。

### 3. アモルメント組み込み電源ボックスの試聴結果

BZT9000 の BS 録画再生では、前報(5)で大人しくなりすぎたところが是正されて、躍动感が出てきます。

FIDATA HFAS1-S10 による BRD-UT16WX からの CD 再生では、前報(5)で大人しくなりすぎたところが是正されて、音に膨りの深さが戻ってきます。

ベルリンフィルデジタルコンサートの再生では、前報(5)で大人しくなりすぎたところが是正されて、ホールの間接音が豊かになり、立体感が出てきます。

### 4. まとめ

前報(5)の傾向が是正されました。前報(2)から本報までをまとめますと、次のようになります。

前報(2) から前報(4)までは、いずれもパワーリベラメンテ経由で給電する KOJO のタップを NXP-001 と置き換えたのですが、例外なく音質の向上が見られました。

前報(5) から本報までは、前報(4)の配分から NXP-001 とタップリベラメンテとの間で機器の電源をシェアーしつつ最適な配分を試みたのですが、NXP-001 がタップリベラメンテより、常に良くなるということではなく、それぞれの個性があって、それぞれに見合った配分にすることが良さそうです。

なお、NXP-001 はコンパクトな仕上がりになっていて、取り口の間隔がせまく、電源ケーブルの差し込み口や AC アダプターのサイズによって、希望の選択ができない問題がありますので、改善を要望したいところです。

以上